

Sociological Society of West Japan

西日本社会学会ニュース

〒819-0395 福岡市西区元岡 744
九州大学文学部社会学・地域福祉社会学研究室

TEL & FAX 092-802-5287

郵便振替口座 01750-3-23994

<http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~sociowest/>

I. 第80回大会案内	1
i. 参加・発表申し込みについて	1
ii. 歓迎の言葉	2
iii. シンポジウムの概要	3
II. 事務局からのお知らせ	4

I. 第80回大会案内

西日本社会学会第80回大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、オンラインで開催いたします。

日時：2022年5月7日（土）・8日（日）

開催校：神戸学院大学

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

Tel. 078-974-1551（代表）

*なお、神戸学院大学現代社会学部現代社会学科の講演活動の一環として、皆様の報告（自由報告・シンポジウム報告）のzoomによる一般公開を検討中です。

i. 参加・発表申し込みについて

本大会への参加・不参加につきましては、同封の返信用ハガキにてお知らせ下さい。

また、自由報告部会での研究報告をご希望の方は、同じハガキで報告題目をそえてお申し込み下さい。多数のご参加をお待ちしております。

発表申し込み締め切りは、3月18日（金）必着です。

締め切り厳守でお願いいたします

ii. 歓迎の言葉

歓迎の言葉—神戸学院大学と西日本地区のご縁を紹介しながら—

山本努（神戸学院大学）

神戸学院大学現代社会学部で第 80 回西日本社会学会大会を開催いたしますので歓迎の言葉を申し上げます。しかし、今回の学会は、コロナ・オミクロン株の急拡大でオンラインの大会になってしまいました。したがって、誠に残念至極ですが、皆様に神戸学院大学においていただくことができません。神戸学院大学現代社会学部は神戸港の沖合の人工島にあって、5 月は潮風薫い季節なのですが。

そこで、神戸学院大学と西日本地区とのご縁を二つご紹介して、神戸学院大学をお見知りおき下さればと思います。神戸学院大学は 1966 年に栄養学部の単科大学として発足していますが、今では、2014 年発足の現代社会学部を含めて、理系・文系の 10 学部、8 研究科、学生数 1 万人を擁する総合大学となっています。

初代学長は森茂樹という医学者です。この人物は 1893 年（明治 26 年）淡路島の生まれですが、旧制六高（今の岡山大学）を経て、京都帝国大学の医学部病理学研究室に進んでいます。そこで主任教授の娘、藤波和と結婚、1926 年、熊本医科大学に教授として赴任しています。この時、森は 33 歳です。森は熊本で体質医学研究所というものを作っていますが、この施設は、今も、熊本大学発生医学研究所として健在です。『熊本大学三十年史』によれば、「森は、彼を知る人が一致して評するように、真のロマンチストであった（999 頁）」と記されています。これが西日本との一つの縁です。

その後、森は京都に移って、京都大学医学部に 1956 年の退官まで勤務するのですが、退官後に山口県立医科大学学長に就任しています。宇部で 8 年過ごした森ですが、その時に森がやった大仕事が、1964 年度から始まる山口大学医学部の立ち上げ（国立大学移管）です。このような功績で山口大学の医学部キャンパスには森の胸像が建っています。これが西日本との二つ目の縁です。

その後、森は 1965 年に宇部を去りますが、1966 年（森はこの時、72 歳です）、神戸学院大学を立ち上げます。建学の精神は『真理愛好・個性尊重』。この言葉は「学びと知の探究を通じて、普遍的な学問体系の英知に触れる喜びを実感し、その過程で自己と他者の個性に気づき、互いの存在をこよなく尊重する」と理解されています。森の波乱に富んだ人生は神戸学院大学ウェブに森茂樹物語として公開されています。

発足当時の神戸学院大学は資金繰りに苦しんだようですが、森は「銀行に借金のお願いに行く時も、支店長や担当の銀行員を相手に、教育はどうあるべきか、医学はどうあるべきかなどを滔々と話した」との事です。「身边に居た人たちは、彼のことを、ロマンチスト、純真な人、浮き世離れした人、夢見る人、大風呂敷などと評した」そうです。宜なるかなです。

(<https://www.kobegakuin.ac.jp/information/morishigeki/index.html>)

シンポジウム「行為論再考」の狙いと、その方法論的射程をめぐって

中村文哉（山口県立大学）

行為論は、社会的行為の主観的意味から社会現象を捉える社会学方法論の一つである。この方法論は、社会構造や社会システムから社会現象に切りこむ社会学方法論に比べて、むしろマイナーな位置にあるといえよう。端的に、その理由を示すと、個々の社会的行為の主観的意味にまで遡及するまでもなく、大抵の場合、社会現象の社会学的説明がつくからである。即ち、研究対象となる個々の社会現象が、これまでの科学的研究の成果から抽象された科学的経験に基づいて法則化された一般理論に符合する限り、合理的な科学的説明を演繹することができるため、当該の社会現象を引き起こし、それに関与した行為者たちに問い尋ねる必要はなくなる。だが、この符合が得られないような例外的・偶然的な事象、即ち社会学理論上、想定外の社会現象が生じた場合（例えば個人的ないし社会的な危機）、これらの社会学方法論は、為す術を持たない。そこで初めて、社会的行為の主観的意味を問う行為論のアプローチが、重要な社会学的意義を担う。というのも、個々の社会現象を生き抜いた人たちの、社会的現実を巡る社会的行為の主観的な意味構成を捉えることから、社会学的探求を開始することができるからである。だが、行為論は、経験的な実証研究において、それを遂行する社会学者には明確に自覚されてはいない仕方で、多くの知見を、既に常に、提供しているのではないだろうか？

社会的行為の主観的意味を主題とする行為論は、経験的な実証研究において、どの様に活かされ、如何なる役割を果たしているのか、その方法論的な意義を問い直すのが、本シンポジウム「行為論再考」の狙いである。

本シンポジウムでは、社会的行為の主観的意味の把握を目的とする行為論の展開は、社会調査やフィールドワークにおける作業仮説の爆発や解体に伴い、あるいは扱う研究対象の時間的差異やその性質により、主観的意味のあり様も、その捉え方も一様ではなく、多様性を帯びる点、そして研究の過程において、科学的観察（研究）者と当事者との関係性の変容・解体とその再生・更新を可能ならしめる行為論的な社会学的想像力のあり様を、個々の行為論的研究のなかで、トレースしてみたい。

まず、中村報告（仮題「行為論の地平と問題系」）では、ヴェーバーに始まりパーソンズとシュッツに引き継がれた行為論の問題系を学説史的に示すことにより、行為論が社会現象のどの様な局面にアプローチできるのか、本シンポジウムの基調を示したい。山田報告（仮題「フィールドワークの文脈での行為論」）では、社会調査やフィールドワークのなかで、調査に付きものである調査対象者による予期せぬ事態の創発に対し、調査者はその事態と如何に向きあえるか、そしてその事態から何を引き出せるのか、という文脈から、行為論的アプローチの可能性を考察する。井腰報告（仮題「歴史研究における行為論的分析の特性——『プロ倫』のデータ処理の事例による検討」）では、ヴェーバーによる歴史現象への接近方法論をもとに、社会的行為の主観的意味に関する科学的解釈の射程について掘り下げることにより、行為論の可能性を考察する。石橋報告（仮題「意味の相互作用と表情の相互作用——局地的なゆらぎ、そして対面性の今後」）では、社会的行為の主観的意味の論点とその行為者の表情の論点を重ねることにより、対面という日常的に自明視されている、新型コロナ禍での、今日的な状況に対して、行為論がもつ意義について、考察する。

以上を通して、ヴェーバーが定式化した社会的行為の主観的意味の把握が、社会学的思考に最初の種をまいた後、社会的行為の主観的意味という考察対象が、社会学的思考の中で辿るであろう様々な変容の軌跡、そのスペクトラムから、何がみえてくるのか。本シンポジウムはこの点に収斂していくことが想定される。ここから、新たな知見が生まれることを、念じて。

司会者：江頭大蔵（広島大学）

報告者（以下、題目は仮題）：

中村文哉（山口県立大学）

「行為論の地平と問題系」

山田富秋（松山大学）

「フィールドワークの文脈での行為論」

井腰圭介（帝京科学大学）

「歴史研究における行為論的分析の特性——『プロ倫』のデータ処理の事例による検討」

石橋潔（久留米大学）

「意味の相互作用と表情の相互作用——局地的なゆらぎ、そして対面性の今後」

討論者：佐藤成基（法政大学） 多田光宏（熊本大学）

Ⅱ. 事務局からのお知らせ

- * 2021 年度までの学会費が未納の方におかれましては、何とぞ納入くださいますようお願い申し上げます。
- * 西日本社会学会のホームページを、下記 URL にて運用しております。ご意見等ございましたら事務局までご一報下さい。

<http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~sociowest/>

〈編集後記〉

- * 学会ニュース 166 号をお届けします。今回は第 80 回大会の案内号です。お忙しいなか、玉稿をお寄せいただいた先生方には深くお礼申し上げます。
- * 次回ニュースの発行は、4 月中旬の予定です。住所・電話番号・所属機関などの変更がございましたら、事務局までご一報下さい。よろしくようお願い申し上げます。

（事務局：金本佑太）